

木工チャレンジコンテスト

会場（競技）各中学校

※ 各中学校で事前に製作した作品を送付する形式となります。
コンテスト当日は、オンラインにて実施いたします。

＜競技について＞

ブロック大会より推薦、全国一次審査により選出された計 11 名の選手が、与えられた所定の材料を使用し、課題にしたがって 4 時間以内に作品を製作する競技です。また、プレゼンテーション（2 分以内）も行います。

『課題』

与えられた材料を活用して、生活や社会の問題を木工の技術により解決できる作品を設計・製作すること。ただし、以下の競技規定を満たすものとする（構想作品の例：高齢者又は幼児のための作品、学校又は家庭で役立つ作品など）。

○ 競技規定

- ・ 事務局より出された競技課題をもとに、4 時間以内に完成すること。特に仕上げ工程（ただし、塗装作業を除く）を疎かにしないように各工程の時間配分を考えた設計に努めること。
- ・ 材料はヒノキ板材 2 枚（寸法 $t15 \times W200 \times L900$ ）とシナ合板 1 枚（ $t4 \times W450 \times L450$ ）とする。これら以外は、接合金具（釘、木ねじ、ボルトナット、ノックダウン金具、補強金具、蝶番）及び、取手、フック、マグネットキャッチのみ使用可とする。
- ・ 作品の大きさは、3 辺の合計が 160cm までとする。
- ・ 製作工程において、さしがねによるけがき、のこぎりによる切断、平かんなによる部品加工、くぎ打ちによる組み立て、定規等による検査、紙やすりによる仕上げ作業を含むこと。

＜評価の基準＞

関心・意欲・態度・・・製作競技中の態度。

創意工夫・・・・・・作品に創意工夫はあるか。

知識技能・・・・・・材料の固定、工具の持ち方、作業身体動作など工具の合理的な使用に関する知識と技能を修得しているか。

作品の精度・・・・・・作品の仕上がり精度、材料の使用法がよいか。

プレゼンテーション・・発表の方法、内容、態度、口頭表現力はよいか。





令和6年度 第24回木工チャレンジコンテストより

＜日 程＞

| |
|---------------------------|
| 1月31日（土） |
| 9：00 受付 |
| 9：30 部門開会式 |
| 10：00 プレゼンテーション（事前録画）, PR |
| 11：20 特別講演 |
| 11：50 部門閉会式 |

＜令和7年度 出場者一覧＞

| 都道府県 | 氏名 | 学年 | 学校名 |
|------|--------|-------|----------------|
| 大阪府 | 南野 ちひろ | 3 | 大阪教育大学附属池田中学校 |
| 京都府 | 橋本 幸芽 | 3 | 京都市立山科中学校 |
| 東京都 | 増永 一輝 | 3 | 世田谷区立深沢中学校 |
| 熊本県 | 中村 慶吾 | 3 | 熊本市立龍田中学校 |
| 鹿児島県 | 上村 白穹 | 3 | 鹿児島市立星峯中学校 |
| 千葉県 | 木村 韶子 | 2 | 柏市立中原中学校 |
| 静岡県 | 矢ノ下 温人 | 3 | 浜松市立富塚中学校 |
| 島根県 | 坂本 小羽 | 8(2年) | 松江市立義務教育学校玉湯学園 |
| 岐阜県 | 長島 明依 | 3 | 加茂郡七宗町立七宗中学校 |
| 茨城県 | 大塚 泰雅 | 2 | 下妻市立東部中学校 |
| 福岡県 | 山口 斗聖 | 2 | 苅田町立苅田中学校 |